

## 「第4次宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画」主要事業の取組状況について

## 評価区分

A：順調（達成率100%以上） B：おおむね順調（70～100%未満） C：やや遅れている（70%未満）

—：定量的な指標設定がない取組

※：新型コロナウイルス感染症の影響により評価することが適当でない取組

## 基本目標 1 福祉のこころをはぐくむ人づくり

計画 No.	【上段】主要取組, 【中段】取組内容, 【下段】施策指標	R2 評価
1	こころのユニバーサルデザイン運動の推進	B
	やさしさや思いやりの気持ちをはぐくむための周知・啓発活動の実施	
	障がい者シンボルマーク等の認知度 (%)	
3	認知症周知啓発の実施	A
	認知症に対する理解を深めるための周知啓発事業実施	
	認知症サポーター数 (人)	
5	障がいを理由とする差別解消の促進	—
	障がいを理由とする差別解消の促進と障がい特性に応じた配慮ができる人材の育成	
	指標設定なし	
7	宇都宮市民福祉の祭典の実施	※
	福祉への理解を深めるためのイベントの開催	
	祭典の来場者数 (人)	
1 1	宮っ子心の教育の推進	B
	各学校において, 児童生徒の豊かな心を育てるための体験学習等を実施	
	「学習と生活についてのアンケート」において「誰に対しても, 思いやりの心を持って接している」と回答した中3生徒の割合 (%)	
1 2	体験型の出前福祉講座の充実	※
	配慮が必要な方々を疑似体験することで理解を深める出前型の福祉講座の実施	
	開催回数 (回), 受講者数 (人)	
1 4	障がい者の意思疎通支援の充実	※
	障がい者のための各種奉仕員の養成講座の実施	
	各種奉仕員養成講座の受講者数 (人)	
1 7	ボランティア養成講座の充実	※
	ボランティア養成を目的とした講座の実施	
	養成講座数 (講座), 延参加者数 (人)	

## 基本目標 2 安心して暮らせる福祉の基盤づくり

計画 No.	【上段】主要取組, 【中段】取組内容, 【下段】施策指標	R2 評価
1 8	高齢者のライフスタイルに合わせた情報提供や講座等の充実	B
	シニア世代を対象とした情報提供や講座等の開催	
	みやシニア活動センター事業参加者数 (人)	
2 2	生活困窮者等への就労支援事業の充実	A
	生活困窮者等への就労支援	
	生活保護受給者等就労自立促進事業 (ハローワークとの一体的実施事業) の就職率 (%)	
2 4	障がい者の一般就労への支援の充実	B
	障がい者の福祉施設から一般就労移行への支援	
	一般就労に移行した障がい者の延人数 (人)	
2 7	出前保健福祉講座の実施	※
	保健・福祉サービスの適正利用のための講座の実施	
	出前保健福祉講座の実施回数 (回)	
3 0	保健と福祉のサービス提供活動の充実	A
	保健師や保育士等の訪問指導などによる情報提供	
	保健と福祉の個別支援件数 (件)	
3 1	地域包括支援センター機能の充実	C
	地域包括支援センター機能の強化・充実	
	事業評価において実施状況がすべての項目において「概ねできている」以上である地域包括支援センターの数 (センター)	
3 5	生活困窮者自立相談支援事業の充実	C
	生活困窮者等への包括的な相談支援	
	生活困窮者自立相談支援事業における就労支援対象者の就労・増収率 (%)	
3 8	福祉施設における指導・監督の充実	—
	福祉施設への指導・監督の実施	
	指標設定なし	
3 9	虐待・DV防止対策の強化	—
	虐待・DV防止対策の実施	
	指標設定なし	
4 5	「(仮称) 共生型地域包括支援センター」の設置	—
	分野横断的な相談支援センターの設置検討	
	指標設定なし	
4 6	在宅医療・介護連携の推進 (地域療養支援体制の整備)	A
	地域療養支援体制の整備	
	在宅療養に関する講座の参加者数【累計】 (人)	

計画 No.	【上段】主要取組, 【中段】取組内容, 【下段】施策指標	R2 評価
5 0	拠点等への居住や生活利便施設の集積促進	B
	立地適正化計画等に係る立地誘導策（税制優遇・補助制度等）の推進や，生活利便施設の集約の促進	
	都市拠点・地域拠点（都市機能誘導区域と市街化調整区域の地域拠点）に誘導する生活利便施設の充足状況【充足率】（%）	
5 1	誰もが利用しやすい公共交通ネットワークの構築	B
	誰もが移動しやすい交通環境の創出	
	公共交通カバー率【人口】（%）	
5 2	ベンチのあるまちづくりの推進	—
	歩いて気軽に外出できるベンチのあるまちづくりの推進	
	指標設定なし	
5 3	市有施設のバリアフリーの推進	B
	市有施設のバリアフリー整備の推進	
	市有施設のエレベーター整備数【累計】（件）	
5 5	道路のバリアフリーの推進	A
	公共施設や福祉施設周辺の点字ブロックや歩道の整備	
	歩道の点字ブロック設置延長（m）	
5 7	公園のバリアフリーの推進	B
	公園の出入口，園路，水飲み器等の整備	
	公園整備（出入口，園路，水飲み器等の整備）数（箇所）	
5 8	LRTやバスなど公共交通機関のバリアフリーの推進	A
	バス事業者等のノンステップバス導入に対する支援	
	ノンステップバスの導入率（%）	

### C評価の取組について（基本目標2）

- ・ No.3 1 「地域包括支援センター機能の充実」については，地域ケア会議の実施状況など，国が作成した全国統一の評価指標を用いており，当該年度は地域ケア会議に至る対象ケースがなかったことにより会議を開催せず，評価につながらなかったセンターが発生するなどしたため，C評価となっている。
- ・ No.3 5 「生活困窮者自立相談支援事業の充実」については，昨年度より就労者数は増加しているものの，感染症の影響により雇用環境が悪化していることにより，目標値に至らなかった。  
（施策指標：就労支援対象者の就労・増収率＝就労者数÷就労支援対象者）

### 基本目標3 共に支え合う地域社会づくり

計画 No.	【上段】主要取組, 【中段】取組内容, 【下段】施策指標	R2 評価
6 1	まちづくり活動応援事業の推進	C
	まちづくり活動の活発化を図る	
	まちづくり活動応援事業への登録者数 (人)	
6 2	高齢者等地域活動支援ポイント事業の推進	B
	高齢者等の社会活動への参加を促進	
	高齢者等地域活動支援ポイント事業参加者数 (人)	
6 3	まちづくりセンターにおける市民活動支援	B
	まちづくりセンターにおける市民活動団体への支援	
	まちづくりセンター登録団体数 (団体)	
6 4	ボランティアセンターの充実	B
	市民のボランティア活動に関する支援	
	ボランティアセンター登録団体数 (団体) ・登録個人数 (人)	
7 0	介護予防・日常生活支援総合事業の実施	A
	自治会などが主体となり, 重層的な生活支援・介護予防サービスを提供	
	生活支援サービスを提供する事業者団体数 (団体)	
7 5	ふれあい・いきいきサロン事業の推進	B
	誰もが気軽に集える居場所づくり事業の推進	
	ふれあい・いきいきサロン設置か所数 (か所)	
7 6	多機関の協働による包括的支援体制の構築	—
	多機関の協働による包括的支援体制を構築・強化	
	指標設定なし	
7 9	災害時要援護者支援事業の推進	B
	災害発生時の地域における迅速な避難活動実施へ向けた体制の整備支援	
	災害時要援護者台帳共有地区数 (地区)	
8 1	生活支援体制整備事業の実施	B
	高齢者の生活を支援する体制の構築	
	地域における支え合い活動の充実を図るための第2層協議体の設置数 (か所)	
8 2	宮っ子ステーション事業の推進	※
	放課後における児童の健全育成を図るための環境づくりを推進	
	放課後子ども教室に係る延べ地域活動者数【年間】 (人)	

#### C評価の取組について (基本目標3)

- ・ No.6 1 「まちづくり活動応援事業の推進」については, 事例集や事業PR動画を作成し, SNS等を活用して周知を図ったところであり, 施策指標である登録者数は増加したものの, 目標値には至らなかった。